

学校だより 「花里の子」

令和6年度 第23号

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

健康教育参観ありがとうございました

2月8日のオープンスクールには、本当にたくさんのご家族の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。教室を回っていると、子どもたちがおうちの方の場所を確認している姿をたくさん見ることができました。張り切り具合もいつもの倍くらいあったように感じています。保護者の皆様の姿があるだけで子どもたちのやる気スイッチはONになります。高学年になっても変わらないところが、本校の子どもたちの良いところです。

健康教育出前授業（5年） あなたもわたしも安心・えがお わたしたちの「希望のクラス」「希望の社会」を考えよう

5年生は大阪公立大学から伊藤先生を講師に迎え「自分の気持ちや考えを上手に伝えよう」というテーマで学習しました。「子どもの権利条約」にもとづいて「みんなが安心・安全なクラスにするために自分ができること」を考えました。

【こんなクラスになったらいいな（子どもたちの考え）】

- ・「聞き方あいうえお」ができて、みんなニコニコでいれるクラス
- ・間違えても責めないで「大丈夫だよ」「今度教えるね」など、ほめ言葉を言えるクラス
- ・下の学年の見本になれるような、静かでいじめやけんかのないクラス
- ・男女関係なく、遊ぶことができる楽しいクラス
- ・毎日レベルアップしていくクラス
- ・みんなが優しくなれるクラス
- ・しっかり切り替えができるクラス



アンケートにご協力ありがとうございました



オープンスクールの日はもちろんのこと、平日の放課後にも親子揃って鑑賞いただきました。きっと、子どもたちがナビゲーターとなって案内をしてくれたことと思います。アンケートでいただいたメッセージから察するに、子どもたちは褒め言葉のシャワーを浴び、自己肯定感が高まっていることと思います。いつも学校行事を温かく見守っていただき、ありがとうございます。いただいたご意見を参考に次回の図工展を考えていきたいと考えます。

本当にありがとうございました。

健康教育出前授業（6年）

「大切なあなたに～いのちのお話～」

6年生は昨年度に引き続いて、公益社団法人小さないのちのドア代表理事である永原先生を講師に迎え「いのちのお話」をしていただきました。親から子には、ちょっと話しにくいこと、思春期の子どもたちから身近な大人には聞きにくいことを専門家の立場から伝えていただきました。みんなしっかりと顔を上げて、真剣に聞いていました。たくさんのお父さんも参加してくださっていることに、講師の先生も感激されていました。



いのちのはじまりは、鉛筆の先で描いた小さな点ほどの大きさであること。その小さな小さな細胞が分裂を繰り返し、徐々に人の形になっていくこと。受精から4週間ほどで心臓ができること。赤ちゃんは、お母さんのお腹の中でおっぱいを飲む練習をしていることなど、出産に関することから「愛」に関することまで、興味はある

けれど聞きにくいと感じていることをたくさんお話ししていただきました。

「愛し合う」ということは、「新しいいのち」を生み出す可能性があります。そして「新しいいのち」に対して、責任が伴います。だから、自分にとってのベストパートナーと出会ってほしい・・・とお話ししていただきました。ベストパートナーに出会うまでは、「自分磨きのための大切な時期」です。6年生の子ども

ベストパートナーってどんな人？

- ・お互いにいつでも自分らしくいられる
- ・一緒に居るとやる気が起こってくる
- ・どんどん素敵な自分になれる
- ・お互いの欠点を補い合える
- ・人生で一番大切にしているものを共有し合える

たちは、「自分磨き」の入口にさしかかってきました。「Aさんの好きな人は、・・・」「BさんとCさんは両思い」などという微笑ましい話してくれます。まだまだ小学生なのですが、体は少しずつ大人に近づき、「新しいいのち」を生み出す準備が進んでいます。出前授業を参観し、将来自分の子どもたちに真の愛情を注げる大人に成長するためには、今、ご家族

と一緒に学校からもたくさんの愛を注いでおかなければならないと感じました。

「いのちを大切に生きる」ために永原先生から

**自分のいいところを見つけよう！
そして、いいところをまわりの人の
ために役立てよう！**

とメッセージをいただきました。

家族では、なかなか取り上げにくい話題ですが、それぞれの学年の授業をもとにご家族で話をいただければ幸いです。

心の中の愛を育てるための自分磨き

- ①自分も友達も大切にしたいと思うこと
- ②一緒に喜んだり、悲しんだりできること
- ③元気が出る言葉をいっぱい使うこと

【子どもたちの感想より】

- ・私には兄弟がいますが、けんかしたら「あいつなんか、いらぬもん。」って言うから、これからは言わないようにしようと思いました。
- ・恋愛のことも入っていて、分かりやすかったです。1回「産んでくれなんか頼んでないし」と思ったことがあったけど、話を聞いてちょっと焦りました。大切な話をしてくれてありがとうございました。
- ・家ではあまり教えてもらう機会がないけど、体験談や映像で説明してくれて説得力があった。中高生の女子からの相談が多いことなど、注意喚起になった。
- ・少し難しい話だったけど、分かりやすかった。仲が良くても距離感や接触はすごく気をつけないといけないということが分かった。自分の体を大切にしようと思った。
- ・今日の話聞いて、自分を大切にすることも大切だけど、他の人も大切にしていきたいと思いました。
- ・女性の出産がどれだけ大変か再確認できた。痴漢とかは、全てなくなってほしい。下ネタとかを軽く見ていたけど、軽くないと分かった。